



評価のポイント

CL-Ⅲ.ケアする力（精神科）

[28-3] 暴力のある患者への対応事例

Cさん（35歳）双極症の躁状態で入院しています。ホールでほかの患者さんに干渉して怒鳴られ、けんかになってしまいました。Cさんにはいったん部屋に帰ってもらおうとしましたが本人は拒否しています。エスコートする際に気を付けるべきことを記載して下さい。

スライド 14-17 に書いてあるような内容が書かれていればよいです。

必ず味方になります。今は無理にでも帰っていただきますが、それが必ずCさんのためになるということを保証します。と伝える。

痛みや不快のないように、Cさんの手首を痛くなるような方法で握ったりしないようにする。無理に連れていくのではなく、一緒に歩いていく、という行動になるようにエスコートする、など